

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社アースインフィニティ 代表取締役 濱田幸一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	大阪府大阪市北区堂島浜2-2-28

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 小～大規模工場・商店・オフィスビルなどに対し、電力小売事業を行っております。</p> <p>・その他 低圧需要家に対し、空調制御や稼働台数制限などを活用した主開閉器契約への切替え推進を行っております。</p> <p>・平成29年6月より株式会社ネオインターナショナルから株式会社アースインフィニティへ社名変更</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	営業部	
	連絡先	電話番号	06-4797-7522
		ファクシミリ番号	06-4797-7533
		電子メールアドレス	earth-eigy@earth-infinity.co.jp
公表の 担当部署	名称	営業部	
	連絡先	電話番号	06-4797-7522
		ファクシミリ番号	06-4797-7533
		電子メールアドレス	earth-eigy@earth-infinity.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年10月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.earth-infinity.co.jp/		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:			
	<input type="checkbox"/> その他				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.17

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.531	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.496	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

前年度は具体的な取り組みは行っておりませんが、再生可能エネルギー、未利用エネルギー利用の具体化を引き続き検討してまいります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

実績なし

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

調達先の開拓を行いました、次年度以降の導入となりました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社等で所有する火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家へ会員ページによる電気使用量の見える化を行っており、電力使用量を把握していただくための情報ならびに省エネするための手段を積極的に提供しております。

需要抑制取引を検討中です。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・節電が排出削減に繋がることから、昼休みや休憩時間等は消灯し、夏の冷房需要期にはクールビズを採用することで節電に努めています。
- ・自動車からの温室効果ガス削減のため、社用車の利用を減らし公共交通機関を利用していきます。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	アーバンエナジー株式会社 代表取締役社長 小賀坂 善久
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	神奈川県横浜市鶴見区末広町2丁目1番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・ 小売電気事業 当社は、工場や大規模オフィスビルといった大口需要家などへの小売事業を実施しています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	需給運用部	
	連絡先	電話番号	045-505-8706
		ファクシミリ番号	045-505-8982
		電子メールアドレス	operation@u-energy.jp
公表の 担当部署	名称	需給運用部	
	連絡先	電話番号	045-505-8706
		ファクシミリ番号	045-505-8982
		電子メールアドレス	operation@u-energy.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2017年08月01日	～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	1号館3Fアーバンエナジー執務室	
		所在地:	神奈川県横浜市鶴見区末広町2-1	
		閲覧可能時間	8:00～17:00	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
		入手方法:		
	<input type="checkbox"/> その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1	9.24

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.238	0.314	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.105	0.040	
調整後CO ₂ 排出係数	0.551	0.416	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

東京都需要に対し、2016年度より多賀城ソーラーパワー、芳賀ソーラーパワー、館山ソーラーパワー、津バイオマス発電所等の再エネ電源を確保しました。しかし需要量の増加に電源確保が追い付かず、市場調達増によりCO₂排出係数は0.314に悪化しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,656	41.61%	10,789	36.66%
(FIT電気)	1,656	41.61%	10,789	36.66%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社の親会社にて建設・運営するバイオマス発電所、太陽光発電所等を中心に電源調達を進めています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
453	11.39%	5,247	17.83%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの利用を増加させるため、当社の親会社が建設・運営するごみ焼却設備からの電力調達を進めています。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社火力発電設備を所有していないため、記載すべき内容はあります。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・お客様に対して電力の見える化を促進していく計画を検討中です。
- ・当社グループ会社と連携してお客様の省エネ診断を実施することを検討しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

よりCO2排出の少ない発電プラントの設置に関するワーキンググループ立ち上げを検討しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ 代表取締役社長 本多 聡介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区麴町三丁目7番地4

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 弊社は、食品スーパーや工場等の高圧需要家や一般家庭等の低圧需要家へ電力を供給しています。</p> <p>・省エネコンサル事業 全国の食品スーパーや飲食店等のお客さまに、電気の見える化及び省エネコンサルのサービス提供を行っています。</p> <p>・太陽光発電事業 大手協業会社と共に設立した発電事業会社(合同会社)で、太陽光発電所の運営事業や、太陽光発電所の建設事業を行っています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	エネルギー運用部 エネルギー管理課	
	連絡先	電話番号	03-3230-1280
		ファクシミリ番号	03-3230-1281
		電子メールアドレス	zyukyu@igrid.co.jp
公表の 担当部署	名称	エネルギー運用部 エネルギー管理課	
	連絡先	電話番号	03-3230-1280
		ファクシミリ番号	03-3230-1281
		電子メールアドレス	zyukvu@igrid.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年10月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	本件で問い合わせさせて頂いた場合には対応いたします。			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2	11.27

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.480	0.546	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.327	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.450	0.510	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

前年度より太陽光発電の購入を検討しておりましたが、需給管理システムの改修、予測ロジックの導入検討に時間を要しており、導入準備が難航しています。現在、太陽光発電に関わらず排出量の少ない電源の購入について、調査・検討しています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	23	0.72%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

上記のとおり、太陽光発電の購入に関しては導入準備が遅れていますが、FIT電源導入についてはシステム改修の目処が立ち、今年度中に導入開始見込みです。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
320	10.15%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

相対電源として、随時購入の交渉をしています。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社等で都内に所有する発電所なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・需要家へ、当社の省エネサービスの提供を通して、CO2排出量の削減へ寄与いたしました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・自治体の入札等によるバイオマス電源等の購入検討を開始いたしました。
- ・需要家の屋根に太陽光パネルを設置し、設置先に電力を販売する「オフグリッド電力供給サービス」等、系統からの供給にこだわらない独自の仕組みによる自然エネルギー供給を開始しました。
- ・FIT電源について年度内に導入開始を予定しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	アストマックス・トレーディング株式会社 代表取締役 牛嶋 英揚
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都品川区東五反田二丁目10番2号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	当社は、主に一般家庭等の小口需要家を対象に、電力の小売を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力取引部	
	連絡先	電話番号	03-5447-8429
		ファクシミリ番号	03-5789-9503
		電子メールアドレス	ml.power@astmax.co.jp
公表の 担当部署	名称	コーポレート管理部	
	連絡先	電話番号	03-5789-9506
		ファクシミリ番号	03-5789-9503
		電子メールアドレス	ml.cad@astmax.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせに応じて回答します。			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.431	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.439	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<ul style="list-style-type: none"> 一部電力について、太陽光発電所から調達いたしました。 太陽光発電所からの調達量を増加させるため、他の太陽光発電所の事業者と交渉を行いました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	3	15.79%
(FIT電気)	-	-	3	15.79%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<ul style="list-style-type: none"> 一部電力について、太陽光発電所から調達いたしました。 太陽光発電所からの調達量を増加させるため、他の太陽光発電所の事業者と交渉を行いました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取り組み実績はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電気需要家様への節電を促すなど受給バランスの安定化に取り組みました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

本社オフィスにて照明の減灯など節電対策、クールビズを実施いたしました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	アストモスエネルギー株式会社 代表取締役社長 増田 宰
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内一丁目7番12号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業 弊社は、工場や大規模オフィスビル等の大口需要家や、店舗・事業所・一般家庭等の中小需要家への電力小売をおこなっています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	リテール・事業開発本部 事業開発部	
	連絡先	電話番号	050-3816-0784
		ファクシミリ番号	03-5221-9799
		電子メールアドレス	ae-power@astomos.com
公表の 担当部署	名称	リテール・事業開発本部 事業開発部	
	連絡先	電話番号	050-3816-0784
		ファクシミリ番号	03-5221-9799
		電子メールアドレス	ae-power@astomos.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署への問い合わせ			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1	1.3

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.354	0.619	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.225	0.477	
調整後CO ₂ 排出係数	0.455	0.583	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電力販売の拡大に併せた電源調達拡大にあたっては、可能な限り排出係数の低いものを中心に折衝を重ねて参りました。
新たな契約電源は、環境負荷の低いものを取り込むようにしております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	462	26.06%	0	0.00%
(FIT電気)	408	23.06%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電源契約折衝の結果、前年度の再生可能エネルギーの利用はありませんでした。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
331	18.70%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等を利用した電源の調達に努めましたが、利用なしとなりました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・電気需要者に対する、ホームページ等による電気使用状況のフィードバックと省エネの呼びかけは継続しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・5月から10月までのクールビズは2016年度も実施致しました。
・併せて夏季のオフィスの空調温度設定の28℃も継続しております。
・電力消費量・用紙購入量・文房具購入におけるグリーン購入比率を集計、フィードバックによる改善も継続しています。
・このほか、温室効果ガス排出削減に繋がる活動として、グループ特約店を通じて家庭用燃料電池「エネファーム」の販売を行い、2016年度は422台を販売致しました。
・また、火力発電に頼ることの多い電力のピーク需要を削減すべく、ガス空調であるGHPの販売も推進致しました。2016年度は5,565馬力を販売致しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	アンフィニ株式会社 代表取締役 親川 智行
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	大阪府大阪市浪速区湊町1丁目4番38号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	東北・東京・関西・中部・九州電力管内の高圧の電力需要者(主に中小工場、オフィスビル、小売店舗等)に対し、電力供給を行っております。そのほか、自然エネルギー発電所運営事業、自然エネルギー商材製造販売事業、省エネ商材販売事業を展開しております。 なかでも自然エネルギー発電所運営事業につきましては、太陽光発電(住宅用・産業用)、小規模木質バイオマス発電、メタン発酵バイオガス発電の実績があり、産業用の太陽光発電所においては、全国で22ヶ所の導入実績がございます。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	営業部 PPSサポート課	
	連絡先	電話番号	06-6631-3305
		ファクシミリ番号	06-6646-3310
		電子メールアドレス	pps.as@in-js.com
公表の 担当部署	名称	営業部 PPSサポート課	
	連絡先	電話番号	06-6631-3305
		ファクシミリ番号	06-6646-3310
		電子メールアドレス	pps.as@in-js.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	https://www.japaden.jp/		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:			
	<input type="checkbox"/> その他				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	1

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.420	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.460	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

発電事業者との相対契約により、CO₂排出量ゼロのバイオマス電源を調達しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	347	14.24%
(FIT電気)	-	-	347	14.24%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

発電事業者との相対契約により、全国実績で再生可能エネルギーによる電力を年間19,900千kWh調達しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、未利用エネルギー等を利用した発電による電気の調達はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

全ての需要者様に対し使用電力量の見える化が可能となるシステムを導入しており、節電の取り組みに役立てて頂いております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

社内でLED照明の導入や、クールビズ、裏紙の利用、ごみの分別に取り組んでおります。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社イーセル 代表取締役 堀田 剛
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	千葉県柏市あけぼの 一丁目8番9号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 東京電力エリアに、官公庁を含むオフィスビルや小売店舗、学校や公共施設等に一般電気事業者の系統(送配電網)を經由して電気をお届けしています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力管理部	
	連絡先	電話番号	082-270-0358
		ファクシミリ番号	082-270-0665
		電子メールアドレス	kanri@e-sell.co.jp
公表の 担当部署	名称	電力管理部	
	連絡先	電話番号	082-270-0358
		ファクシミリ番号	082-270-0665
		電子メールアドレス	kanri@e-sell.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	株式会社イーセル広島支店		
		所在地:	広島市西区井口五丁目6番4号		
		閲覧可能時間	平日9時～17時		
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:				
<input type="checkbox"/> その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.41	1.96

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.447	0.561	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.475	0.575	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電力買取契約の増加実績はありませんでした。
引き続き特定エネルギー発電事業者からの電力買取契約を増やしを検討し、CO₂排出係数削減に努めます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	95	10.32%	326	9.35%
(FIT電気)	95	10.32%	326	9.35%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

既存の契約の買取量増加・契約の見直しを行い利用量は増加致しました。
自社等発電所は所有がなく建設予定も今の所ない為、他社からの調達や自治体の入札等に積極的に参加し拡大に努めます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
10	1.14%	63	1.81%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

契約が更新となった川越資源化センターからの調達実績以外の他は、未利用エネルギーの売電入札に参加したものの実績はありません。引き続き自治体の入札等に積極的に参加し、利用拡大を検討致します。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所の所有はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家への電力使用の運用改善等の省エネアドバイスを積極的に行い、地球温暖化対策の推進を行います。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

弊社自身が省エネに努めエコカーなどの導入も検討してまいります。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社イーネットワークシステムズ 代表取締役 及川 浩
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区芝五丁目26番30号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、電力自由化対象物件となる一般家庭、商店、工場等への電力小売を実施します

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	業務部	
	連絡先	電話番号	03-6809-4061
		ファクシミリ番号	03-6809-4062
		電子メールアドレス	gyomu@enetsystems.co.jp
公表の 担当部署	名称	業務部	
	連絡先	電話番号	03-6809-4061
		ファクシミリ番号	03-6809-4062
		電子メールアドレス	gyomu@enetsystems.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせがあった際に提出する。			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.76

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率	
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.361		100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-		
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.346		

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<p>■ 発電事業等に係る取組方針 バランシンググループ代表者の丸紅新電力と温暖化の対策となるような調達を検討。</p>

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<p>■ 再生可能エネルギーの具体的な利用促進 バランシンググループ代表者の丸紅新電力と温暖化の対策となるような調達を検討。</p>

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

balancing group 代表者の丸紅新電力と未利用エネルギー等の取組検討。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

該当事項なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・お客様の省エネ計画に役立てて頂ける様、電気の使用状況をお知らせしております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・自動車からの温室効果ガス削減のため、グループ企業で使用する営業車にLPガス車を導入しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	イーレックス株式会社 代表取締役 本名 均
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋本石町三丁目3番14号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	弊社は、官公庁・教育機関・大規模オフィスビル・リゾート施設といった電力自由化対象事業所への小売を目的とした電力事業を行っています。 また、グループ会社にてバイオマス発電事業を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	営業部営業企画課	
	連絡先	電話番号	03-3243-1118
		ファクシミリ番号	03-3271-8490
		電子メールアドレス	info.erec@erec.co.jp
公表の 担当部署	名称	営業部営業企画課	
	連絡先	電話番号	03-3243-1118
		ファクシミリ番号	03-3271-8490
		電子メールアドレス	info.erec@erec.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日 ~ 2018年07月31日		
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	イーレックス株式会社 本社
		所在地:	東京都中央区日本橋本石町三丁目3番14号
		閲覧可能時間	平日 9:00-17:00
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input type="checkbox"/> その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	59	41

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.565	0.558	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.561	0.558	
調整後CO ₂ 排出係数	0.653	0.736	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電力供給を受けている発電所には運転効率向上の要望を引き続きいたします。また、バイオマス発電を積極的に導入しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	20,849	20.01%	16,566	22.39%
(FIT電気)	20,849	20.01%	16,566	22.39%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自社及び子会社で保有する、東京電力管内向け発電所はありません。東京電力管内でFIT電気を調達しており、今後の調達利用促進も検討いたします。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今後、未利用エネルギーを活用した発電所の電力購入を検討いたします。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社及び子会社で保有する、東京電力管内向け火力発電所はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家の皆様が節電に役立てられるよう、ご使用状況のデータをホームページにてご提供しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・営業活動等においては、出来る限り自動車の使用を避け、CO2排出係数の低い公共交通機関を利用しております。
- ・オフィスでは「クールビズ(COOL BIZ)」を実行しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	イーレックス・スパーク・エリアマーケティング株式会社 代表取締役 田中 稔道
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋本石町三丁目3番14号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	弊社は、一般家庭、小規模事業施設といった電力自由化対象である低圧需要家への小売を目的とした電力事業を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	イーレックス株式会社 営業部企画課	
	連絡先	電話番号	03-3243-1118
		ファクシミリ番号	03-3271-8490
		電子メールアドレス	info.erex@erex.co.jp
公表の 担当部署	名称	イーレックス・スパーク・エリアマーケティング株式会社 業務部	
	連絡先	電話番号	03-5255-5191
		ファクシミリ番号	03-5255-5192
		電子メールアドレス	info.erex@erex.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	イーレックス・スパーク・エリアマーケティング株式会社 本社	
		所在地:	東京都中央区日本橋本石町三丁目3番14号	
		閲覧可能時間	平日 9:00-17:00	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
		入手方法:		
	<input type="checkbox"/> その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.545

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.565	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.529	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

具体的な取り組みはありませんでしたが、今後検討していきます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・前年度の取組実績はありません。
- ・再生可能エネルギーの導入利用についても今後検討いたします。
- ・RPS法上の新エネルギー等電気相当量の購入に関して、事業者としての義務量の調達をいたします。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
—	—	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今後、未利用エネルギーを活用した発電所の電力購入を検討いたします。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社及び子会社で保有する、東京電力管内向け火力発電所はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家の皆様が節電に役立てられるよう、ご使用状況のグラフデータをホームページにてご提供しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・営業活動等においては、出来る限り自動車の使用を避け、CO2排出係数の低い公共交通機関を利用しております。
- ・オフィスでは「クールビズ(COOL BIZ)」を実行しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	イーレックス・スパーク・マーケティング株式会社 代表取締役 秋山 隆英
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋本石町三丁目3番14号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	弊社は、一般家庭、小規模事業施設といった電力自由化対象である低圧需要家への小売を目的とした電力事業を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	イーレックス株式会社 営業部企画課	
	連絡先	電話番号	03-3243-1118
		ファクシミリ番号	03-3271-8490
		電子メールアドレス	info.erex@erex.co.jp
公表の 担当部署	名称	イーレックス・スパーク・マーケティング株式会社 業務部	
	連絡先	電話番号	03-5255-5161
		ファクシミリ番号	03-5255-5162
		電子メールアドレス	info.erex@erex.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2017年08月01日	～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	イーレックス・スパーク・マーケティング株式会社 本社	
		所在地:	東京都中央区日本橋本石町三丁目3番14号	
		閲覧可能時間	平日 9:00-17:00	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
		入手方法:		
	<input type="checkbox"/> その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	2.72

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.565	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.529	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

具体的な取り組みはありませんでしたが、今後検討していきます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・前年度の取組実績はありません。
- ・再生可能エネルギーの導入利用についても今後検討いたします。
- ・RPS法上の新エネルギー等電気相当量の購入に関して、事業者としての義務量の調達をいたします。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今後、未利用エネルギーを活用した発電所の電力購入を検討いたします。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社及び子会社で保有する、東京電力管内向け火力発電所はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家の皆様が節電に役立てられるよう、ご使用状況のグラフデータをホームページにてご提供しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・営業活動等においては、出来る限り自動車の使用を避け、CO2排出係数の低い公共交通機関を利用しております。
- ・オフィスでは「クールビズ(COOL BIZ)」を実行しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	出光グリーンパワー株式会社 代表取締役 八田 幹人
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内三丁目1番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■電力小売事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弊社は、工場や業務用施設・オフィスビルなどといった事業者への電力小売事業を実施しています。 ・2010年3月より事業を開始しました。 <p>■発電事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親会社である出光興産(株)が、再生可能エネルギーを利用した発電事業を行っています。 ・風力発電事業者である二又風力開発(株)へ出資しています。 ・門司、姫路、小名浜に太陽光発電所を建設し、運転しています。 ・土佐グリーンパワー(株)に出資し、バイオマス発電所を建設して、2015年4月より運転開始致しました。 ・福井グリーンパワー(株)に出資し、バイオマス発電所を建設して、2016年4月より運転開始致しました。 ・出光大分地熱(株)滝上事業所の地熱バイナリー発電所が、2017年3月より運転を開始致しました。 ・当社は、二又風力開発(株)および土佐グリーンパワー(株)、福井グリーンパワー(株)、出光興産(株)太陽光発電所、出光大分地熱(株)滝上事業所からの電力を調達しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	管理部	
	連絡先	電話番号	03-3213-9397
		ファクシミリ番号	03-3213-3654
		電子メールアドレス	igp@idemitsu.com
公表の 担当部署	名称	管理部	
	連絡先	電話番号	03-3213-9397
		ファクシミリ番号	03-3213-3654
		電子メールアドレス	igp@idemitsu.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署に問合せ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	15	13

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.218	0.160	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.155	0.046	
調整後CO ₂ 排出係数	0.492	0.583	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

風力・バイオマス・太陽光・水力、地熱などの再生可能エネルギーを利用して発電した電力、および未利用エネルギー等を利用して発電した電力を積極的に調達して、低排出係数の電力供給を行いました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	39,057	58.20%	72,381	88.49%
(FIT電気)	36,845	54.91%	69,803	85.34%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・下記の通り、親会社である出光興産(株)の再生可能エネルギー発電所から電力を調達しました。
 [風力] 二又風力開発(株)、[バイオマス] 土佐グリーンパワー(株)
 [太陽光] 出光興産(株)姫路、門司第一・第二、小名浜発電所、
 [地熱] 出光大分地熱(株)滝上事業所
 ・2016年度新たに、出光大分地熱(株)滝上事業所(地熱バイナリー)、いぶき水力発電(株)(水力) 調達を開始しました。
 ・2017年度においても既に東京発電(株)古都辺水力発電所からの調達を開始しています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
5,004	7.46%	31,783	38.86%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

清掃工場でのごみ処理に伴い発生する熱を利用した発電による電力を積極的に調達しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・自社では火力発電所を保有しておりませんが、親会社である出光興産(株)が運転にかかわる火力発電所については以下の通りです。
 - ・未利用木材専焼の木質バイオマス発電所である土佐グリーンパワー(株)においては、未利用材を効率よく安定的に燃焼させるべく改善に取り組んでいます。
 - ・出光興産(株)徳山事業所では、石油化学製品の製造過程で排出されるオフガスを燃焼させ発電することで化石エネルギーの使用量を削減しております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・国や東京都の環境政策に関する情報収集に努めています。
- ・需要家訪問時に、政策の動向や制度について説明を行っています。
- ・お客様が電力の使用状況を確認し省エネへの取組に活用できるように、専用サイトによる情報サービス(出光グリーンネット)を提供しています。
- ・電気事業低炭素社会協議会に加入して、電力業界の一員として実効性のある地球温暖化対策を推進してまいります。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

親会社である出光興産(株)とともに、以下の取組をしています。

- ・夏はクールビズ、冬はウォームビズを採用しています。
- ・オフィスの空調は、夏29.0℃、冬20℃の設定とし、省エネを図っています。
- ・昼休み時の消灯、不要時のパソコン電源OFF等節電に努めています。
- ・印刷物は両面印刷・縮小印刷を基本とし、紙の節約による森林資源の保護を促進しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	伊藤忠エネクス株式会社 代表取締役社長 岡田 賢二
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区虎ノ門二丁目10番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■電気事業 2010年10月より工場・事務所等への電力小売を行っております。</p> <p>■発電事業 弊社の子会社のエネクス電力株式会社(旧JENホールディングス株式会社)の事業子会社にて、北海道、新潟県、兵庫県、山口県、大分県において、火力・水力・風力・太陽光の発電設備を所有しています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力・ガス事業グループ 電力・ユーティリティ部門 電力需給部 電力需給計画課	
	連絡先	電話番号	03-6327-8067
		ファクシミリ番号	03-5562-1350
		電子メールアドレス	PU-shien@itcenex.com
公表の 担当部署	名称	電力・ガス事業グループ 電力・ユーティリティ部門 電力需給部 電力需給計画課	
	連絡先	電話番号	03-6327-8067
		ファクシミリ番号	03-5562-1350
		電子メールアドレス	PU-shien@itcenex.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署にて適宜開示する。			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	27	28

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.582	0.514	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.649	0.662	
調整後CO ₂ 排出係数	0.597	0.537	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

温対法における調整後CO₂排出係数削減のため、J-クレジット等を利用したCO₂排出係数の低減を行っております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	8,468	18.23%	5,943	10.99%
(FIT電気)	8,468	18.23%	5,943	10.99%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、自社グループ発電所および他社発電所より、再生可能エネルギーによる電力を調達し、156,185千kWhを東京電力管内に供給しました。
エネクス電力株式会社(旧JENホールディングス株式会社)の事業子会社にて再エネ発電設備を保有しており、今後も再生可能エネルギーの利用促進に向けた検討を継続いたします。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	51	0.09%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

清掃工場等未利用エネルギー発電所からの電力調達検討を実施致しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

2011年3月に弊社の子会社となったエネクス電力株式会社(旧JENホールディングス株式会社)の事業子会社にて火力発電の熱効率向上の取組みを進めております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要者が自らの使用電力量をWEB上で確認できるシステム「Enex e link」を立ち上げています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

ISO14001を取得し環境改善活動に取り組んでおります。

特定事業者、特定荷主として省エネ活動に取り組んでおります。

全国各地の幼稚園・保育園・保育所を訪問し、子供たちに“環境問題”をテーマとしたお絵かきをしてもらい、環境図書の贈呈や、環境勉強会などを行う「eco応援宣言for kids」イベントを2007年度より展開しています。

太陽光発電、家庭用燃料電池「エネファーム」、高効率給湯器「エコジョーズ」等を販売しております。

ディーゼル車排ガスに憤霧し窒素酸化物を分解する高品位尿素水「AdBlue(アドブルー)」を販売しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	伊藤忠エネクスホームライフ関東株式会社 代表取締役 前原 薫
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区虎ノ門2-10-1 虎ノ門ツインビルディング東棟12F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■小売電気事業 2016年4月より一般家庭・商業店舗等への低圧の電力小売事業を実施</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力販売部電力企画課	
	連絡先	電話番号	03-6327-8110
		ファクシミリ番号	03-5562-1329
		電子メールアドレス	kurashinomori_kanto_denryoku@grp.itcenex.com
公表の 担当部署	名称	電力販売部電力企画課	
	連絡先	電話番号	03-6327-8110
		ファクシミリ番号	03-5562-1329
		電子メールアドレス	kurashinomori_kanto_denryoku@grp.itcenex.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署にて適宜開示する。			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	1.45

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.582	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.546	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

調達元の伊藤忠エネクス(株)と同様に、温対法における調整後CO₂排出係数削減のため、J-クレジット等を利用したCO₂排出係数の低減を行ってまいりました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

調達元である伊藤忠エネクス(株)と同様に、子会社のエネクス電力株式会社(旧JENホールディングス株式会社)の事業子会社にて合計50,490kWの再エネ発電設備を保有しており、今後も再生可能エネルギーの利用促進に向けた検討を行いました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

調達元の伊藤忠エネクス㈱と同様に、清掃工場等未利用エネルギー発電所からの電力調達検討を実施致しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

調達元の伊藤忠エネクス㈱と同様に、子会社であるエネクス電力株式会社(旧JENホールディングス株式会社)の事業子会社にて火力発電の熱効率向上の取組みを進めております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家が自らの使用電力量をWEB上で確認できるシステム「eコトでんき！WEBサービス」を立ち上げています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

全国各地の幼稚園・保育園・保育所を訪問し、子供たちに“環境問題”をテーマとしたお絵かきをしてもらい、環境図書の贈呈や、環境勉強会などを行う「eco応援宣言for kids」イベントを2007年度より展開しています。

太陽光発電、家庭用燃料電池「エネファーム」、高効率給湯器「エコジョーズ」等を販売しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	伊藤忠商事株式会社 代表取締役 常務執行役員 鉢村 剛
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区北青山二丁目5番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 工場・オフィスビル等への電力小売を行っております。 ・発電事業 小売電気事業実施のための発電設備の保有はありません。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	エネルギー・化学品カンパニー エネルギー部門 電力トレード事業推進室	
	連絡先	電話番号	03-3497-8270
		ファクシミリ番号	03-3497-4848
		電子メールアドレス	tokye@itochu.co.jp
公表の 担当部署	名称	エネルギー・化学品カンパニー エネルギー部門 電力トレード事業推進室	
	連絡先	電話番号	03-3497-8270
		ファクシミリ番号	03-3497-4848
		電子メールアドレス	tokye@itochu.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署にて適宜開示する				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2	9

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.545	0.607	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.647	0.642	
調整後CO ₂ 排出係数	0.517	0.572	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

今後も、小売電気事業者として引き続きバランスの取れた電源構成を目指します。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、特にございません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、特にございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社等火力発電所は保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家が自らの使用電力量をWEB上で確認できるシステムを導入済みであり、効率的な利用による省エネルギー、省CO2活動に貢献して参ります。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

ISO14001を取得し環境改善活動に取り組んでおります。詳細は以下、CSRレポートをご参照下さい。
<http://www.itochu.co.jp/ja/csr/report/>

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	入間ガス株式会社 代表取締役社長 深井 善次
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	〒358-0023 埼玉県入間市扇台1-5-25

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業</p> <p>弊社は、卸電力供給者、卸電力取引所等からの電力及び工場の余剰電力等を購入し、オフィスビル、大規模店舗等の電力自由化対象の需要家への電力小売事業及び電気事業者への電力卸売事業を行っています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	入間ガス株式会社 小売事業グループ	
	連絡先	電話番号	04-2964-1572
		ファクシミリ番号	04-2964-1575
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	入間ガス株式会社 小売事業グループ	
	連絡先	電話番号	04-2964-1572
		ファクシミリ番号	04-2964-1575
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2017年08月01日	～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	入間ガス株本社	
		所在地:	埼玉県入間市扇台1-5-25	
		閲覧可能時間	平日9:00～17:00	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
		入手方法:		
	<input type="checkbox"/> その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	1.02

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.532	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.532	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<ul style="list-style-type: none"> ・バランシンググループとして、契約している発電所では、可能な限り、熱効率が向上する供給パターンを採用しました。 ・バランシンググループとして、排出係数の良い発電者・事業者からの調達に努めました。 ・バランシンググループとして、大規模な石炭火力発電所からの電力調達を開始したため、排出係数が想定より悪くなりました。
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<ul style="list-style-type: none"> ・前年度の電気の調達元の再生可能エネルギー利用率は36.85%(FIT電気利用率は14.27%)でした。 ・バランシンググループとして、現時点では、自社等発電所において、再生可能エネルギーによる発電はありません。 ・バランシンググループとして、再生可能エネルギーによる発電所からの余剰電力利用(購入)、FIT電気の購入の推進に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・前年度の電気の調達元の未利用エネルギー利用率は1.57%でした。
- ・バラシンググループとして、比較的大きな規模の清掃工場からの余剰電力の調達ができました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・バラシンググループとして、現状、自社・子会社にて発電設備を保有しておりません。
- ・バラシンググループとして、契約している発電所で、こちらの要望で供給パターンが指定できる発電所では可能な限り、熱効率が向上する供給パターンを採用するよう努めました。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・省エネ意識の向上、需要家に対して節電の呼びかけを行っています。
- ・お客様の省エネ意識に貢献できるようにホームページ等で電力使用量等のデータの提供を開始しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・本社での対策として、夏場のエアコン設定温度上げなど、節電に努めました。
- ・会社としては、自動車を保有せず、温室効果ガスの削減に努めました。
- ・オフィス内のPCについて、パワーセーブを励行しました。
- ・室内照明について、不要時は消灯するよう努めました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	イワタニ関東株式会社 代表取締役社長 鈴木 克治
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	埼玉県さいたま市中央区下落合1071-2 MIビルⅢ

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none"> ・小売電気事業 弊社は小売電気事業者として、東京電力管内のお客さまに対して電気の小売を行っております。 ・主要販売エリア 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	管理部	
	連絡先	電話番号	048-646-7070
		ファクシミリ番号	048-814-3681
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	管理部	
	連絡先	電話番号	048-646-7070
		ファクシミリ番号	048-814-3681
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署への問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.463	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.427	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーの導入を検討したものの、調達には至らなかった。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーを主とする電源調達の検討を行ったが、調達に至らなかった。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等を利用した電源の調達を検討したものの、調達には至らなかった。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

現在、お客さまの時間帯別の電気使用量の分析を行い、省エネ提案を行う事を検討しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・イワタニグループでは、SO_x(硫黄酸化物)の排出がほぼなく、CO₂排出量も少ないLPガスを販売しており、重油などからLPガスへの転換をお客さまに提案・促進し、クリーンエネルギーの普及に取り組んでおります。
- ・イワタニグループでは、オフィスや工場へ向けて、LPガスを活用したエネルギーシステムを提案し、企業の省エネ・節電ニーズに応え、環境負荷の低減にも寄与しています。
- ・イワタニグループでは、グループ内外に委託している貨物輸送について、物流拠点の統廃合、より環境負荷の低い輸送方法へのシフト等の、地球温暖化対策に取り組んでおります。
- ・イワタニグループは、環境に有益な商品として、「ビーズドライ」「ハイドロカット」「ALALA」などの「環境良品」を開発・提案し、環境負荷低減に貢献しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	イワタニ首都圏株式会社 代表取締役 釜田 真吾
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	神奈川県川崎市川崎区日ノ出1-5-5

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 弊社は、小売電気事業者として、東京電力管内のお客さまに対して電気の小売を行っております。 主要販売エリア・・・神奈川県、東京都、静岡県</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	管理部	
	連絡先	電話番号	044-266-3077
		ファクシミリ番号	044-280-2228
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	管理部	
	連絡先	電話番号	044-266-3077
		ファクシミリ番号	044-280-2228
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署への問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.36

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.470	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.434	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電源調達にあたり、再生可能エネルギーの導入を検討したが、実施に至らなかった。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電源調達にあたり、再生可能エネルギーの導入を検討したが、実施に至らなかった。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等を利用した電源調達を導入を検討したが、実施に至らなかった。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電所は有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

現在、お客さまの時間帯別の電気使用量の分析を行い、省エネ提案を行う事を検討しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・イワタニグループでは、SO_x(硫黄酸化物)の排出がほぼなく、CO₂排出量も少ないLPガスを販売しており、重油などからLPガスへの転換をお客さまに提案・促進し、クリーンエネルギーの普及に取り組んでおります。
- ・イワタニグループでは、オフィスや工場へ向けて、LPガスを活用したエネルギーシステムを提案し、企業の省エネ・節電ニーズに応え、環境負荷の低減にも寄与しています。
- ・イワタニグループでは、グループ内外に委託している貨物輸送について、物流拠点の統廃合、より環境負荷の低い輸送方法へのシフト等の、地球温暖化対策に取り組んでおります。
- ・イワタニグループは、環境に有益な商品として、「ビーズドライ」「ハイドロカット」「ALALA」などの「環境良品」を開発・提案し、環境負荷低減に貢献しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社ウエスト電力 代表取締役 荒木 健二
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティビル 31階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none">・小売電気事業 弊社は、対象を高圧需要家をメインとして電力小売を行っております。・エスコ事業 グループ会社である株式会社ウエストエネルギーソリューションとともに電力使用量を削減するエスコ事業を行っております。 照明、空調設備の入れ替え等の措置により、電力使用量の削減を図っております。・太陽光発電所からの電力買取事業 太陽光発電所を所有する発電事業者様から、電力の買取を行っております。・新電力設立支援事業 山口県宇部市の新電力設立について支援事業を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	業務本部	
	連絡先	電話番号	03-5353-6858
		ファクシミリ番号	03-5353-6861
		電子メールアドレス	wep@west-gr.co.jp
公表の 担当部署	名称	業務本部	
	連絡先	電話番号	03-5353-6858
		ファクシミリ番号	03-5353-6861
		電子メールアドレス	wep@west-gr.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署へ問い合わせがあれば、随時対応			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	3.40

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.477	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.526	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

太陽光発電所から電力を調達し排出係数の低減に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	652	9.12%
(FIT電気)	-	-	652	9.12%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・太陽光発電所から調達を実施しており、引き続き再生可能エネルギー電源の調達に努めております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等の取組実績等はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は、保有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・グループ会社によるエスコ事業を通じて、お客様にエネルギー削減を啓蒙しております。
- ・需要家に対して、電気使用量をウェブ上で確認できるサービスを提供できるよう準備しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・クールビズを奨励。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社エージーピー 代表取締役社長 山口 栄一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都大田区羽田空港1丁目7番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■小売電気事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・供給区域: 沖縄電力管内を除く全国 ・オフィスビル、工場、学校等の高圧需要家及び一般家庭向けに販売。 ・北海道・東北・東京・中部・関西・九州電力管内については、丸紅新電力株式会社を代表とするバランスィンググループに属しています。 ・北陸・中国・四国電力管内については、株式会社F-Powerを代表者とするバランスィンググループに属しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業開発部	
	連絡先	電話番号	03-3747-1634
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	agpdenki@agpgroup.co.jp
公表の 担当部署	名称	電力事業開発部	
	連絡先	電話番号	03-3747-1634
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	agpdenki@agpgroup.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2017年08月01日	～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせがあれば対応します。			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	1

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.362	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.326	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーを多く含んだ調達に向け検討を行い、前年度は丸紅新電力株式会社のバランシンググループから調達しました。 電源調達については、丸紅新電力株式会社の方針に準じます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーを多く含んだ調達に向け検討を行い、前年度は丸紅新電力株式会社のバランシンググループから調達しました。 なお、調達元である丸紅新電力株式会社の前年度再生可能エネルギー利用率は33.11%、FIT電気の利用率は29.66%です。 電源調達については、丸紅新電力株式会社の方針に準じます。
--

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・再生可能エネルギーを多く含んだ調達に向け検討を行い、前年度は丸紅新電力株式会社のバランシンググループから調達しました。
- ・なお、調達元である丸紅新電力株式会社の前年度未利用エネルギー利用率は4.98%です。
- ・電源調達については、丸紅新電力株式会社の方針に準じます。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・発電事業は行っていません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・需要家との会話の中で、「電気の上手な使い方」を具体的に紹介し、省エネ意識を高め、実践頂くことで使用電力低減に結びつくよう働きかけを継続しています。
(例:待機電力削減に向け、長時間使用しない電気製品のコンセントを抜く。LED電球を使う。等)

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・ISO14001を取得。全事業分野における具体的な行動を通じ、低炭素・循環型の持続可能な社会を実現すべく活動を継続して行っております。

①地上動力設備(GPU)の利用促進により、駐機中航空機からのCO2排出削減と地上騒音を低減することで、空港の環境保全に取り組んでいます。

②エコ・エアポート活動に積極的に参画し、地域と共生できる環境に優しい空港づくりに取り組んでいます。

③全ての事業活動において省資源・省エネルギーに努め、環境保全の意識向上に取り組んでいます。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	HTBエナジー株式会社 代表取締役 兼 CEO 山村 文也
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	長崎県佐世保市ハウステンボス町1-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■電力小売事業(PPS事業) 弊社は全国エリア(沖縄および離島を除く)において、官公庁やオフィスビル・リゾート施設を始めとする法人および一般家庭向けのお客様へ電気の供給を行っています。</p> <p>■発電事業 親会社および関連会社において、発電事業を実施しています。環境に優しい太陽光発電・風力発電・地熱発電などの再生可能エネルギーや、エネルギー利用の効率化を図る、コ・ジェネレーションシステムなどの、発電事業の運用および研究・普及活動を行っています。特別高圧・高圧・低圧電力の需要家様への電力供給を目的としたLNG火力発電所の建設に向けて積極的に取り組みを行っています。</p> <p>■その他 関連会社において、環境事業に関するコンサルタント・支援業務を行っています。省エネ設備導入に対する補助金申請支援や、排出権取引制度に関する著書の発行や講演を行うなどさまざまな事業を行っています。再生可能エネルギーの効率的な利用を可能にするスマートグリッド、電気自動車の充電システム、整備に基づく交通システム、蓄電池や省エネ家電など、最新技術を総合的に組み合わせ、環境に配慮した街づくりを海外・国内を問わず目指しています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	オペレーション部需給管理課	
	連絡先	電話番号	092-791-2727
		ファクシミリ番号	092-791-2728
		電子メールアドレス	htbe_jukyu@htb-energy.co.jp
公表の 担当部署	名称	営業開発部企画広報課	
	連絡先	電話番号	092-791-2727
		ファクシミリ番号	092-791-2728
		電子メールアドレス	denryoku_renraku@htb-energy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://htb-energy.co.jp/		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:			
	<input type="checkbox"/> その他				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	11.24

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.547	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.511	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・再生可能エネルギー等のCO₂排出係数の低い電源の調達を検討しておりますが、まだ実績としてはございません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・再生可能エネルギー等のCO₂排出係数の低い電源の調達を検討しておりますが、まだ実績としてはございません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

排熱等により発電した電力の調達を検討して参ります。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・現在火力発電所を保有しておりませんが、LNG火力発電所の導入に向けた取り組みを進めております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・お客様ごとに「マイページ」を作成し、お客様自身で電力利用実績(日、時間帯毎)が見れるようになることで、お客様に節電を意識していただいております。
・工場など多くの電気を消費している需要家には「30分値アラート」を設定していただくことで、設定値を越えた際に通知が届くようになり、運用改善に努めていただいております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・不要照明の消灯やこまめな空調の温度管理等、電力を抑える施策を積極的にオフィス内で取り入れ、エネルギー使用量の削減に努めています。
・営業活動において、自動車等の利用をできるかぎり避け、公共輸送機関を利用しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社エコスタイル 代表取締役社長 木下公貴
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 丸の内永楽ビルディング20階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	当社の電力事業は、再生可能エネルギー電気と電気の効率的な利用の仕組みの普及を基本として、発電事業、小売事業、省エネ事業の3つの事業から構成されています。発電事業については、再生可能エネルギー電気の発電所の開発として、太陽光発電所、地熱発電所、小水力発電所の開発を進めております。また、小売事業では、特に地方での活動として、発電事業で発電した電気を活用して、地域で発電した電気を地域で消費するいわゆる自給自足型の電力供給を目指しています。さらに、省エネ事業においては、特に都市部での活動として、電気の小売事業と併せて、太陽光発電設備を活用した自家消費スキームを提案することにより、電気を効率的に利用する仕組みを普及させていきたいと考えています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-6268-0268
		ファクシミリ番号	03-6273-4094
		電子メールアドレス	denryoku@eco-st.co.jp
公表の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-6268-0268
		ファクシミリ番号	03-6273-4094
		電子メールアドレス	denryoku@eco-st.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年09月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	https://www.ecostylepower.com/		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:				
<input type="checkbox"/> その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	4.60

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.479	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.514	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー電気の発電所の開発として、太陽光発電所、地熱発電所、小水力発電所の開発を進めており、発電事業で発電した電気を活用して、地域で発電した電気を地域で消費するいわゆる自給自足型の電力供給を目指しています。さらに、省エネ事業においては、電気の小売事業と併せて、太陽光発電設備を活用した自家消費スキームを提案することにより、電気を効率的に利用する仕組みを普及させていきたいと考えています。また、自家消費スキームは自ら発電した電気を自ら使い、電気の購入量を減らすことによりCO₂排出量の削減に寄与します。購入量の削減部分については、クレジット制度を活用して環境価値を具現化することができ、そのクレジットを消費して係数削減に活かすことにも取り組んでいます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	1,080	11.25%
(FIT電気)	-	-	1,080	11.25%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー電気の発電所の開発として、太陽光発電所、地熱発電所、小水力発電所の開発を進めております。具体的に、太陽光発電設備は今年度で約10MW、小水力で120kWの稼働を見込んでいます。地熱発電所については、3年後をめどに開発を進めております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等を利用しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

都内に火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

太陽光発電設備を活用した自家消費スキームを提案することにより、電気を効率的に利用する仕組みを普及させていきたいと考えています。また、自家消費スキームは自ら発電した電気を自ら使い、電気の購入量を減らすことによる省エネを達成することが可能です。また、購入量削減によるCO2排出量の削減部分については、Jクレジット制度を活用して環境価値を具現化することができ、更なる環境貢献の投資に役立てるような提案を行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にございませぬ。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	SBパワー株式会社 代表取締役社長 馬場 一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区東新橋1丁目9番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業者として、北陸電力、沖縄電力を除く全国で電力小売事業を実施しています。 なお、弊社が提供する自然でんきプランは、FIT電気の比率を全国平均で年間通じ50%目標とするプランです。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	事業戦略部 事業運営課	
	連絡先	電話番号	03-6889-6581
		ファクシミリ番号	—
		電子メールアドレス	SBBGRP-RegulatoryDivision-contact@g.softbank.co.jp
公表の 担当部署	名称	事業戦略部 事業運営課	
	連絡先	電話番号	03-6889-6581
		ファクシミリ番号	—
		電子メールアドレス	SBBGRP-RegulatoryDivision-contact@g.softbank.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署で問い合わせ対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0	10.08

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.010	0.324	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.239	
調整後CO ₂ 排出係数	0.546	0.537	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

関係会社であるSBエナジー及び他社からの再生可能エネルギー(FIT電気)の利用促進に努めています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	24,223	100.00%	15,114	48.63%
(FIT電気)	21,338	93.95%	15,114	48.63%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自社において再生可能エネルギーは保有していませんが、関係会社であるSBエナジー及び他社から再生可能エネルギー(FIT電気)の調達に努めています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、未利用エネルギー等による発電及び他社からの調達はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現在、自社等で所有する火力発電所はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

インターネットを通じ電力の使用状況を30分単位で閲覧できるようにすること等により、需要家に対し見える化を推進することで電力の使用量を抑制し、全体量としてのCO2排出量を削減の推進をしています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

ソフトバンクグループとして、オフィスや通信設備での温室効果ガス排出量の削減、最先端の環境技術を取り入れたデータセンターの構築、地球温暖化防止に向けた社内啓発など、さまざまな取り組みを行っており、今後もこれらの取り組みを継続します。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社エックスパワー 代表取締役 高柴 謙二
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都渋谷区恵比寿西2-2-6

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 工場や事務所、大型施設等、他業種の需要家様へ電力の小売りを行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社エックスパワー 事業企画部	
	連絡先	電話番号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	x-pwr@jpn-power.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社エックスパワー 事業企画部	
	連絡先	電話番号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	x-pwr@jpn-power.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署への問い合わせ対応			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2	5

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.502	0.540	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.472	0.504	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

JEPXからの電源調達に頼らざるを得ず、結果として、高い数値となっております。また、特段取組実績はございません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組み実績はございません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現状自社所有の火力発電所を保有していないため、具体的な取り組みはありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

ホームページの掲載等。

ご家庭で取り組める温暖化対策として、待機電力の削減や、公共交通機関を利用しエネルギー消費量の少ない活動を心がける。省エネ製品の購入や買い替えなど、身近な省エネ行動から取組むなど、情報等の提供を行います。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

普段の営業活動において、CO2排出量の低い公共交通機関を利用しています。発電事業者より、各種発電事業についての情報収集を行うことにより、小電力発電の事業化に向けた調査活動を行っております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社エナリス・パワー・マーケティング 代表取締役 今井 隆志
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区神田駿河台二丁目5番地1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	電力の売買・仲介/電気小売り事業 【供給エリア】 沖縄電力管内を除く全国(一部離島を除く) 【供給対象】 特別高圧・高圧・低圧分野の法人需要家

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	需給マネジメント部	
	連絡先	電話番号	03-5284-8936
		ファクシミリ番号	03-5284-9880
		電子メールアドレス	power.marketing@eneres.co.jp
公表の 担当部署	名称	需給マネジメント部	
	連絡先	電話番号	03-5284-8936
		ファクシミリ番号	03-5284-9880
		電子メールアドレス	power.marketing@eneres.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	公表依頼があれば都度開示				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	14	24

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率	
全電源のCO ₂ 排出係数	0.304	0.476		99%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.265	0.335		
調整後CO ₂ 排出係数	0.596	0.560		

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・需要家に対して、EMSの導入を促すことで、使用電力量の削減を図り、温室効果ガスの排出量削減を図り、需要量に合わせて、経済合理性のある価格水準でFIT電気、非FIT電気の再生可能エネルギー電気を獲得できることをめざし、電源獲得活動を実施いたしました。
 ・しかし、市場取引量の増加、および市場取引電源のCO₂排出係数増加の影響により、排出係数は増加することとなりました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	25,331	53.44%	12,614	24.59%
(FIT電気)	23,367	49.30%	11,497	22.42%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社として調達する再生可能エネルギー量が微増にとどまったのに比して、当社が供給する他道府県に比して東京都内の需要量の割合が減少したことを受け、結果として東京都内の再生可能エネルギー利用量が減少することとなりました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
424	0.89%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的な取組は実施していません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社で火力発電所を保持する予定はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家に対して、親会社である株式会社エナリスの提供するEMSを紹介し、節電を促すことで使用電力量の削減を図りました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

温対法に基づく調整後排出係数については、クレジット取引を実施しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	NFパワーサービス株式会社 代表取締役 黒川 勇治
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都新宿区新宿五丁目14番6号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>【小売電気事業】</p> <p>主な供給先</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高圧 高圧一括受電マンション マンション共用部 オフィスビル ・低圧 マンション共用部 マンション専有部

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	NFパワーサービス株式会社	
	連絡先	電話番号	03-6759-2902
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	fnj@nf-ps.co.jp
公表の 担当部署	名称	NFパワーサービス株式会社	
	連絡先	電話番号	03-6759-2902
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	fnj@nf-ps.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年12月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	電話での問合せに随時対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0	12

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.502	0.505	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	—	—	
調整後CO ₂ 排出係数	0.482	0.469	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

今後、再生可能エネルギー・未利用エネルギー電源の調達を検討していきます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・当社のお客さま(需要家)が所有するFIT電源(14kW)の利用について現在検討しています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・未利用エネルギーの導入については今後検討していきます。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・自社等で保有する火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・負荷率平準化を促進するため、夜間電力対応の料金メニューを設定しています。
・当社のお客さま(需要家)の多くにEMSを導入いただき、電力の見える化による節電促進に加え、需要ピーク時には負荷制御を行うことで、負荷率平準化に寄与しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・クールビズや夕方の空調自動OFFなど、引き続き節電に取り組んでいきます。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社NTTファシリティーズ 代表取締役社長 一法師 淳
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区芝浦3-4-1 グランパークタワー

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■発電事業 ・当社保有の太陽光発電所にて発電事業を行っております。</p> <p>■小売事業 ・沖縄電力管内を除く9電力会社管内において小売電気事業を展開しております。 ・中小企業のオフィスビル向けに省エネ商材とセットで、電力販売を行っております。省エネ商材を導入いただくことで電気使用量を削減し、さらに当社の割安な電気をご使用いただくことで電気代の削減を実現するサービスを展開しております。</p> <p>■その他 ・自治体からエネルギーマネジメント業務を請け負っており、需要高騰時に蓄電池の放電、空調・照明の自動制御を行うデマンドレスポンスを実施しています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	スマートエネルギービジネス本部	
	連絡先	電話番号	03-5444-5484
		ファクシミリ番号	03-5444-5628
		電子メールアドレス	smart-energy@ntt-f.co.jp
公表の 担当部署	名称	スマートエネルギービジネス本部	
	連絡先	電話番号	03-5444-5484
		ファクシミリ番号	03-5444-5628
		電子メールアドレス	smart-energy@ntt-f.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.ntt-f.co.jp/service/building/kwhale/		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:			
	<input type="checkbox"/> その他				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	—	0.004

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	—	0.389	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	—	—	
調整後CO ₂ 排出係数	—	0.353	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・天然ガス発電所等、排出係数の少ない電源の調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	—	—	0	0.00%
(FIT電気)	—	—	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・現状、再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給はありませんが、自社の太陽光発電所のさらなる活用や、バイオマス発電所、小水力発電所等の再生可能エネルギーの調達を積極的に検討しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
—	—	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・現状、未利用エネルギーを利用した発電による電気の供給はありませんが、清掃工場からの未利用エネルギーの調達等、当社の小売事業への利用を検討しております。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社で保有している火力発電所はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・電気とセットで省エネ商材であるLEDを導入いただくことで、電力使用量の低減を促進しました。
- ・電気を供給中のお客様向けに専用ポータルサイトをご用意し、各月の電力使用量をグラフで見える化することで省エネを促しています。
- ・当社関連会社の株式会社エネットと協働で提供するマンション向けデマンドレスポンスサービス「EnneVision」で節電要請にご協力頂いた加入世帯に対し「節電ポイントサービス」を付与するサービスを提供し、加入世帯が節電に取り組むことをサポートしています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・当事業所における電力使用量低減のため、夏のクールビズ、冬のウォームビズを推奨しております。
- ・毎日夜8時には一斉消灯を実施し、必要箇所だけを点灯するような省エネ対策を実施しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	エネサーブ株式会社 代表取締役 松尾 昌明
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	滋賀県大津市月輪二丁目19番6号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>総合エネルギーサービス業</p> <ol style="list-style-type: none">電気設備の保守・点検代行サービス業務電力小売事業電力負荷平準化、省エネルギー化、ESCO事業およびCO2削減化に関する調査、実施案の策定、提案と実施大型リチウムイオン電池システムの販売、施工分散型自家発電装置(コージェネ発電システムを含む)の販売、施工、整備そのほかエネルギー関連の総合サービス <p>・大津エネルギーセンター(滋賀県・11,900kW)、綾部エネルギーセンター(京都府・15,000kW)、天道エネルギーセンター(福岡県・1,750kW)の自社発電所ならびに他社から購入の電力と組み合わせ、現在、東京電力、東北電力、中部電力、関西電力、中国電力、九州電力エリアにおいて電力供給を行っております。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力小売事業部	
	連絡先	電話番号	06-6623-0001
		ファクシミリ番号	06-6623-0020
		電子メールアドレス	jukyu@eneserve.co.jp
公表の 担当部署	名称	電力小売事業部	
	連絡先	電話番号	06-6623-0001
		ファクシミリ番号	06-6623-0020
		電子メールアドレス	jukyu@eneserve.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年10月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.eneserve.co.jp/		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:			
	<input type="checkbox"/> その他				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.72	12.82

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.114	0.260	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.403	0.334	
調整後CO ₂ 排出係数	0.303	0.472	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・都内に供給する電力に関して、自社発電所は保有しておらず全て他社から調達した電源により電力販売を行っております。
 ・調達に当たっては、CO₂排出係数の低い電源を調達するよう努めるとともに、発電者に対して発電効率の向上を依頼しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	12,234	80.76%	25,865	52.41%
(FIT電気)	11,972	79.03%	25,862	52.41%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・都内に供給する電力に関して、自社発電所は保有しておりません。
 ・他の電力管区に保有する自社発電所において、廃食用油を混焼した発電を行っており、混焼比率を高めるよう取り組んでおります。
 ・都内に供給します電力に関して、太陽光発電電力の購入により、再生可能エネルギーの利用割合を増加するよう取り組んでおります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・都内に供給する電力に関しては、自社ならびに他社の未利用エネルギー等による発電を行っている発電所は保有しておりませんが、他のエリアにおいて、①自社発電所において、発電時に発生する排風を利用した風力発電を行っており、未利用エネルギーの活用に取り組んでおります。また、②清掃工場からの電気の調達を行い、非バイオマス燃料による発電電力量を未利用エネルギーとして確保するよう努めております。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

都内に供給する電力に関しては、自社等の発電所を保有しておりません。
電力調達先に対して、発電効率を高めCO2排出量を抑えるよう要請しております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・エネルギー使用量・CO2排出量の見える化を図り、省エネ等を検討していただくため、自社開発したエネルギー・CO2計測システム【G-Pacs】を都内の需要家に設置しております。
- ・東京都環境確保条例に関する技術管理者の外部委託として、省エネ推進のコンサルタント業務を実施しました。
- ・東京都内の商業施設のエネルギー管理支援、本部省エネルギーコンサルタント業務を実施しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

グリーン電力証書の発行事業を行っております。
省エネ・CO2発出削減のため、社内のクールビズ・ウォームビズを実施しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社エネサンス関東 代表取締役社長 堀江 晋
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区浜松町1丁目29番6号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、主に一般家庭向けに小売を目的とした電力事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業課	
	連絡先	電話番号	03-5404-5242
		ファクシミリ番号	03-5404-5433
		電子メールアドレス	enessan-denki@enessance.co.jp
公表の 担当部署	名称	電力事業課	
	連絡先	電話番号	03-5404-5242
		ファクシミリ番号	03-5404-5433
		電子メールアドレス	enessan-denki@enessance.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署にて適宜開示します。			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.14

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.299	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.263	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・現状の調達先から100%調達する契約のため、弊社による他社選択による削減などの具体的な取り組みは行っていません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの利用促進に関する取り組みは行っていません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの利用促進に関する取り組みは行っていません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社等火力発電所は保有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家自らが、使用電力量を確認できるWEBポータルシステムを利用することにより、省エネへの関心の働きかけを行いました。
また、WEBポータルシステムの積極的な利用を促進するため、システム利用を無償化にて提案をいたしました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・省エネ商品の提案による環境保全への意識化をいたしました。
- ・ペットボトルキャップ回収・リサイクル活動を通じた、焼却処分によるCO2削減対策をいたしました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	エネックス株式会社 代表取締役 榎本 弘容
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都東村山市本町2-19-4

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・東京都、埼玉県を主な販売エリアとし、高圧需要家、低圧需要家のご要望にお応えできる電力小売り事業を行っています。</p> <p>・電源に関しては、地域社会の経済にも有益になるよう、電力販売エリアでの再生可能エネルギーの調達を積極的に行い、再生可能エネルギーによる調達比率40%を目指しています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	経営企画部	
	連絡先	電話番号	042-397-5115
		ファクシミリ番号	042-397-5500
		電子メールアドレス	honsha7@enexgrp.co.jp
公表の 担当部署	名称	経営企画部	
	連絡先	電話番号	042-397-5115
		ファクシミリ番号	042-397-5500
		電子メールアドレス	honsha7@enexgrp.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署への問い合わせ、閲覧可能。			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0	1.36

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.501	0.519	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.467	0.493	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・太陽光発電を主とした再生可能エネルギーにより発電した電力を積極的に調達し、低排出係数の電力供給を行いました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	48	1.81%
(FIT電気)	0	0.00%	48	1.81%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・東京、埼玉の38か所の発電所と契約し、出力約400Kwの太陽光発電の電源を確保しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組実績はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・お客様の省エネ意識向上に役立てるよう、需要家ポータルサイトを活用した電力使用量等のデータ提供を進めます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・再生可能エネルギー(主に太陽光)により発電した電力の調達を増やすとともに、自社での再生可能エネルギー発電促進を検討します。

・社用車のエコカーを継続使用しております。・社内におけるクールビズの期間を5月1日から9月30日までと定め、引き続き実施します。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社エネット 代表取締役社長 武田 勉
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区芝公園二丁目6番3号 芝公園フロントタワー19階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>◆電力小売事業 全国エリア(沖縄を除く)において、官公庁を含むオフィスビルや小売店舗、学校等、主にエネルギーに関心の高いお客さまに対し、一般電気事業者の系統(送配電網)を経由して電気をお届けしています。</p> <p>◆発電事業 電源の調達面では、親会社である東京ガス(株)や出資先の(株)イースクエアの天然ガス発電所を中心に、排出量が少ない電源構成を実現しています。</p> <p>◆その他 お客さまの電力使用の状況を情報提供し、お客さまの省エネ対策をサポートしております。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	営業本部	
	連絡先	電話番号	03-5733-2234
		ファクシミリ番号	03-5733-2236
		電子メールアドレス	http://www.ennet.co.jp/contact/index.html のお問い合わせフォームよりお願いします。
公表の 担当部署	名称	営業本部	
	連絡先	電話番号	03-5733-2234
		ファクシミリ番号	03-5733-2236
		電子メールアドレス	http://www.ennet.co.jp/contact/index.html のお問い合わせフォームよりお願いします。

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.ennet.co.jp		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:			
<input type="checkbox"/> その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1,200	1,055

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.389	0.389	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.359	0.343	
調整後CO ₂ 排出係数	0.414	0.425	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

◆最新鋭・高効率の天然ガス発電を中心に、親会社の東京ガスの風力発電所、NTTファシリティーズの太陽光発電所、自治体運営等の清掃工場、他社のバイオマス発電や水力発電等から電力調達することにより、全電源のCO₂排出係数の低減に取り組んでいます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	165,902	5.39%	211,193	7.79%
(FIT電気)	155,820	5.06%	206,376	7.61%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

◆親会社である東京ガスの袖ヶ浦工場の風力発電のほか、親会社であるNTTファシリティーズの太陽光発電所や小規模太陽光発電からの再生可能エネルギーの調達を行いました。また、東京都の清掃工場や他社のバイオマス発電、水力発電等から再生可能エネルギーによる電力を調達しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
81,730	2.66%	76,795	2.83%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

◆清掃工場による廃棄物発電からの電力を購入することで利用促進に努めております。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

◆親会社の主力天然ガス発電所においては、最新鋭のコンバインドサイクル方式を用いていること、および立地を生かして燃料ガスの効率的な供給を受けていることから、総合的に見て高い熱効率を実現しています。一例として川崎天然ガス発電所では発電端効率 57%(低位発熱量基準)を実現しています。

◆コージェネレーション発電設備からの余剰電力を調達するなど、熱効率の向上に取り組んでおります。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

◆エネルギー分野における多くの経験を有している弊社親会社(NTTファシリティーズ、東京ガス、大阪ガス)より、弊社のお客さまに対し省エネルギー等の提案をするなど、地球温暖化対策に係るニーズにお応えしております。

◆お客さまの電力使用状況等がタイムリーに把握可能な情報提供サービスにより、省エネ(使用電力量の削減)を促す取り組みをしております。

◆電力供給契約を締結しているお客さまと連携し、多様なサービスメニューを統合した法人向けデマンドレスポンスサービス「EnneSmart」の提供を行っております。多様な料金メニューを組み合わせることで、インセンティブのご提供を通じお客さまの「賢い節電」をご支援しています。

◆AI(人工知能)により電力データを解析し、お客様の省エネ施策をサポートするサービスの開発および実証トライアルを行いました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

◆弊社オフィスにおける夏季の軽装化や、ゾーニングによる不要照明の消灯と昼光利用により照明電力を抑える施策を行い、オフィスにおけるエネルギー使用量の削減に努めております。

◆弊社では、営業活動等において極力公共交通機関を利用するなど、温室効果ガス抑制を意識した取り組みを継続しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社エネルギー・ソリューション・アンド・サービス 取締役社長 信末 一之
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	広島県広島市中区大手町三丁目7番5号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・店舗・オフィスビル・工場等の高圧以上のお客さまに対する小売を実施していません。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	新電力部	
	連絡先	電話番号	082-577-0027
		ファクシミリ番号	082-544-2340
		電子メールアドレス	t-sinki@pnet.gr.energia.co.jp
公表の 担当部署	名称	同上	
	連絡先	電話番号	同上
		ファクシミリ番号	同上
		電子メールアドレス	同上

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2017年08月01日	～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署へ問合せ			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	—	1.23

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	—	0.656	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	—	0.827	
調整後CO ₂ 排出係数	—	0.620	
			100%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・再生可能エネルギー発電所からの電力調達、排出権クレジットの購入について検討しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	—	—	0	0.00%
(FIT電気)	—	—	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・再生可能エネルギー発電所からの電力調達について検討しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
—	—	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・前年度につきましては未利用エネルギー等の調達実績はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・都内で自社および子会社が所有する火力発電所はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・電気使用量のお知らせサービス等により、需要者が効率的に電気を利用できるような働きかけを行いました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・オフィスにおける電気・時間外空調使用量および用紙使用量を定期的に社員へ周知することで、省エネルギー・省資源化・リサイクル活動を推進するとともに、あわせて社員の環境意識向上に努めました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	荏原環境プラント株式会社 代表取締役社長 市原 昭
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都大田区羽田旭町11番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none"> ・主に自社にて建設・運転・維持管理を行う一般廃棄物処理施設にて生み出されるごみ発電の電力を中心に取り扱っています。 ・ごみ発電の電力を地元に還元する再生可能エネルギー電気の地産地消を指向しています。 ・2010年3月より事業を開始しました。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	プラント事業本部 プラント事業管理部	
	連絡先	電話番号	050-3416-3626
		ファクシミリ番号	03-5736-3181
		電子メールアドレス	toiawase@greenpps.eep.ebara.com
公表の 担当部署	名称	プラント事業本部 プラント事業管理部	
	連絡先	電話番号	050-3416-3626
		ファクシミリ番号	03-5736-3181
		電子メールアドレス	toiawase@greenpps.eep.ebara.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署への連絡			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.087	0.003	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.438	0.297	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・自ら運転維持管理を実施している清掃工場からのごみ発電電力を最大化するため、主業務であるごみの安全・安心・安定処理を第一に掲げつつ、同時に安定した電力を最大限生み出し、プラント操業・給電管理の一体運用を実行しています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,428	55.08%	776	100.00%
(FIT電気)	1,284	49.52%	675	90.23%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・自ら運転維持管理を実施している清掃工場からのごみ発電電力を最大化するため、主業務であるごみの安全・安心・安定処理を第一に掲げつつ、同時に安定した電力を最大限生み出し、プラント操業・給電管理の一体運用を実行しています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
1,113	42.93%	669	89.50%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・清掃工場による未利用エネルギー相当分のごみ発電電力を安定して売電出来るよう、清掃工場と一体となって操業計画を立案・実行し、その電気を需要家各位へ供給しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・自社等で保有する火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・グリーン電力を導入する意義を需要家各位に説明し、ご理解を深めていただいています。
・各需要家様に詳細の電力量データを随時提供し、節電対策に役立てていただいています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・昼休みはオフィスの消灯を行い、消費電力を削減しております。
・夏季の服装に関してはクールビズを推奨し、冷房に使用する電力の低減に努めております。
・本社ビルにおいて氷蓄熱システムを使用し、電力のピークシフトに努めております。
・清掃工場から排出される熱に関しましては、場内・場外(地元の老人ホーム、コミュニティ施設等)にて、給湯・冷暖房への利用が行われています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	エフイシエント株式会社 代表取締役 坂越 健一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区白金一丁目27番6号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none">・電力小売事業・電力ビジネス代行業業 小売電気事業者を対象とし、需給管理業務・請求書作成等の業務代行を行っております。 現在は、沖縄を除く9エリアにて代表契約者として需給管理業務を実施しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	オペレーション事業部	
	連絡先	電話番号	050-3177-4401
		ファクシミリ番号	03-6277-6069
		電子メールアドレス	eft.jyukyu@eft-jp.com
公表の 担当部署	名称	経営管理部	
	連絡先	電話番号	03-6277-3968
		ファクシミリ番号	03-6277-3965
		電子メールアドレス	info@eft-jp.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2017年08月01日	～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	エフィシエント株式会社本社	
		所在地:	東京都港区白金一丁目27番6号	
		閲覧可能時間	10:00-17:30	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
		入手方法:		
	<input type="checkbox"/> その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.000	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.257	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バイオマス発電所から電力を調達し需要家に供給することにより、CO₂の排出削減に取り組んでまいりました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	15	100.00%
(FIT電気)	-	-	15	100.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

バイオマス発電所から電力を調達し、需要家への電力供給をバイオマス電力で賄ってまいりました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーを使用した電力調達の活用はございませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様へ使用電力量のデータを提示し、お客様の電力使用量について意識を持っていただくようにしております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

オフィスでのエネルギー使用を抑制するため社内ではクールビズを促進し、不要な照明をこまめに消す等実施しております。
また、外出時には極力公共交通機関を利用する等、温室効果ガス抑制を意識した取組みを実施しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	FTエナジー株式会社 代表取締役 恩田 英久
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区麴町二丁目2番22号 ACN半蔵門ビル10階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 商業施設、学校、工場等へ電力の小売りを行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	業務部	
	連絡先	電話番号	03-6265-6340
		ファクシミリ番号	03-6265-6341
		電子メールアドレス	od03@ft-energy.co.jp
公表の 担当部署	名称	同上	
	連絡先	電話番号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署への問い合わせ対応			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.30

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率	
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.537		100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-		
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.502		

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

事業初年度につき、具体的な取り組み実績はございません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取り組み実績はございません

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現在火力発電所を保有しておりません

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

ホームページへの掲載、営業活動を通じて、お客様へ地球温暖化の対策についての啓蒙活動を実施していきたいと考えております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

営業活動において可能な限りCO2排出量が低い公共交通機関を利用しています。社内においてはクールビズを浸透させる等の活動を行っております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社F-Power 代表取締役 鈴木 順子
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区六本木一丁目8番7号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	株式会社F-Power(エフパワー)は、環境と経済の両立を標榜して設立された新電力です。 当社では総合エネルギーサービス事業を展望し、電力の売買業務及び売買の仲介業務、発電及び電力の供給業務並びに送配電業務等の事業を展開しております。 ◇発電事業 環境価値の高い都市ガス焚きの発電所を関連会社として2か所に設置し、高効率のガス発電の最適な運用を実施しております。また再生可能エネルギーなど環境負荷の少ない電源調達を積極的に推進し、地球温暖化の対策と社会への貢献をめざします。 ◇電力小売事業 工場・オフィスビル・スーパー等大口から小口まで幅広く電力小売事業を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	営業第5チーム	
	連絡先	電話番号	03-5544-8561
		ファクシミリ番号	03-5544-8404
		電子メールアドレス	fp-chotatsu@f-power.co.jp
公表の 担当部署	名称	営業第5チーム	
	連絡先	電話番号	03-5544-8561
		ファクシミリ番号	03-5544-8404
		電子メールアドレス	fp-chotatsu@f-power.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	株式会社F-Power		
		所在地:	東京都港区六本木一丁目8番7号		
		閲覧可能時間	平日10:00-17:00		
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:			
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	問合せがあればメールやFAXで開示			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	645	437

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.463	0.436	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.350	0.376	
調整後CO ₂ 排出係数	0.449	0.428	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

清掃工場余剰電力や公営水力電源等の再生可能エネルギーを積極的に調達しており、排出係数の削減に一定の効果をもたらしております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	55,106	3.96%	95,208	9.51%
(FIT電気)	11,455	0.82%	35,531	3.55%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

東京都の一般競争入札にて、東京都交通局多摩水力発電所ほかの受電契約を平成25～26年度分落札、H27～29年度分も継続して落札し、受給しております。ほかの再生エネルギー調達も引き続き推進しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
14,245	1.02%	22,134	2.21%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、契約発電所(工場)の未利用エネルギー等を活用しており、今後も積極的に取り組みを推進して参ります。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

運転台数の制御、時間管理、運転調整によって発電効率向上を継続的に試みております。関連会社を通じて発電所のメンテナンスによる効率向上、維持を実現いたします。このほか気温による時間帯別発電出力管理などを実施し、発電効率を高める措置に継続的に取り組んでおります。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・デマンドレスポンスなど節電協力のメニューの展開、システム開発
- ・環境価値の高い電力販売を通じた意識啓蒙
- ・省エネルギー診断のコンサルティングや協力会社との連携

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

社内では省エネ、節電対策を取ることで社員の意識改革を行っております。モニターの節電設定、クールビズの奨励、空調温度の28度設定などを行っております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	エフビットコミュニケーションズ株式会社 代表取締役社長 柏崎 和久
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	京都府京都市南区東九条室町23

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・電力小売事業 2016年6月より高圧以上の店舗・工場・ホテル・事務所・マンション共用部などへ電力小売を行っております。また、マンション一括受電サービスも展開しており専有部向けの高圧供給も行っております。2017年から小中規模の店舗など法人の低圧需要家への提供も開始した</p> <p>・発電事業 東京都の需要家に供給するための発電設備は保有しておりません。他県では太陽光発電(メガソーラー)事業者から電力購入を行い需要家へ提供しています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	管理本部 京都CC	
	連絡先	電話番号	075-672-4111
		ファクシミリ番号	075-671-0001
		電子メールアドレス	info@fbit.co.jp
公表の 担当部署	名称	管理本部 京都CC	
	連絡先	電話番号	075-672-4111
		ファクシミリ番号	075-671-0001
		電子メールアドレス	info@fbit.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署にお問い合わせ			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	—	1.62

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	—	0.543	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	—	—	
調整後CO ₂ 排出係数	—	0.525	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バイオマス発電所建設の計画をしています。計画中につき効果はこれからとなります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	—	—	0	0.00%
(FIT電気)	—	—	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

バイオマス発電所建設の計画をしています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
—	—	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

廃棄物発電などの電力購入を検討しています。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

該当なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

通信事業やインターネット事業のノウハウを生かして、電気の使用状況や気象情報のように生活情報のビックデータを統合し、省エネルギーが生活のストレスとならないサービス構築中。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・引き続き資源の開発、運輸の効率化、備蓄の無駄を省いたエネルギーの効率化を追求してまいります。
- ・引き続き蓄熱や蓄電に視野を広げてバランスの取れたエネルギー消費活動の拡大に努めます。
- ・引き続き自社内の取組としてクールビズや公共交通機関の利用などを実行し、また海岸や河川のクリーン活動に積極的に参加して地球保護・自然保護の観点から意識向上を図っています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	MCリテールエナジー株式会社 代表取締役社長 松永 典生
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区新橋六丁目14番3号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、東京電力パワーグリッドのエリアにて、低圧・高圧の需要家向けに電力小売事業を実施しております。尚、発電事業は行っておりません。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	経営管理グループ	
	連絡先	電話番号	03-6435-7467
		ファクシミリ番号	03-6435-7648
		電子メールアドレス	mcre-dengen@retailenergy.co.jp
公表の 担当部署	名称	経営管理グループ	
	連絡先	電話番号	03-6435-7467
		ファクシミリ番号	03-6435-7648
		電子メールアドレス	mcre-dengen@retailenergy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.machi-ene.jp/		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:			
	<input type="checkbox"/> その他				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	—	28.97

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	—	0.532	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	—	—	
調整後CO ₂ 排出係数	—	0.532	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・バランシンググループとして、契約している発電所では、可能な限り、熱効率が向上する供給パターンを採用しました。
 ・バランシンググループとして、排出係数の良い発電者・事業者からの調達に努めました。
 ・バランシンググループとして、大規模な石炭火力発電所からの電力調達を開始したため、想定より排出係数が悪くなりました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	—	—	0	0.00%
(FIT電気)	—	—	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・前年度の電気の調達元の再生可能エネルギー利用率は36.85%(FIT電気利用率は14.27%)でした。
 ・バランシンググループとして、現時点では、自社等発電所において、再生可能エネルギーによる発電はありません。
 ・バランシンググループとして、再生可能エネルギーによる発電所からの余剰電力利用(購入)、FIT電気の購入の推進に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
—	—	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・前年度の電気の調達元の未利用エネルギー利用率は1.57%でした。
- ・バラシンググループとして、比較的大きな規模の清掃工場からの余剰電力の調達ができました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・バラシンググループとして、現状、自社・子会社にて発電設備を保有しておりません。
- ・バラシンググループとして、契約している発電所で、こちらの要望で供給パターンが指定できる発電所では可能な限り、熱効率が向上する供給パターンを採用するよう努めました。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・省エネ意識の向上、需要家に対して節電の呼びかけを行っています。
- ・お客様の省エネ意識に貢献できるようにホームページ等で電力使用量等のデータの提供を開始しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・弊社の売上の一部を国土緑化推進機構の緑の基金へ寄付し、緑化事業へ参画した。
- ・弊社での対策として、以下を実施しました。
 - ①夏場のエアコン設定温度上げなど、節電に努めました。
 - ②社有車を保有せず、温室効果ガスの削減に努めました。
 - ③オフィス内のPCについて、パワーセーブを励行しました。
 - ④室内照明について、不要時は消灯するよう努めました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社エルピオ 代表取締役社長 牛尾 健
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	千葉県市川市曾谷1-30-18

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>小売り電気事業 (以下、契約メニュー)</p> <p>低圧電灯 スタンダードプランS (20, 30, 40, 50, 60A) スタンダードプランL (7-50kVA未満) プレミアムプランA (定額制 アンペア契約者向け) プレミアムプランB (定額制 キロボルトアンペア契約者向け) 深夜お得プラン (時間制料金プラン) お店応援定額プラン (定額制 業務店向け キロボルトアンペア契約者向け)</p> <p>低圧電力</p> <p>高圧 商業用電力 産業用電力</p> <p>LPガス販売</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	ライフソリューション課	
	連絡先	電話番号	047-372-5105
		ファクシミリ番号	047-371-3313
		電子メールアドレス	lpio-denki.pc@nifty.com
公表の 担当部署	名称	ライフソリューション課	
	連絡先	電話番号	047-372-5105
		ファクシミリ番号	047-371-3313
		電子メールアドレス	lpio-denki.pc@nifty.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	https://lpio.jp/electrical/feature/	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
		入手方法:		
	<input type="checkbox"/> その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	1

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.461	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.425	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

BG参加企業としてグループで調達した電力を需要家向けに供給しました。
初年度につき具体的な排出係数の削減目標を掲げておらず、対策取り組みはおこなわれませんでした。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的な取り組みはありませんでした。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

特になし。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特になし。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特になし。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	王子・伊藤忠エネクス電力販売株式会社 代表取締役社長 尾崎 信介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	〒105-0001 東京都港区虎ノ門2丁目10番1号 虎ノ門ツインビルディング東棟8F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	自己が契約する発電所における発電による電力の供給事業 2015年7月より工場・事務所等への電力小売事業を行う

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	王子・伊藤忠エネクス電力販売株式会社 販売部 販売課	
	連絡先	電話番号	03-6327-8600
		ファクシミリ番号	03-5562-1436
		電子メールアドレス	ojienex@itcenex.com
公表の 担当部署	名称	王子・伊藤忠エネクス電力販売株式会社 販売部 販売課	
	連絡先	電話番号	03-6327-8600
		ファクシミリ番号	03-5562-1436
		電子メールアドレス	ojienex@itcenex.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署にて適宜開示を行う			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	5	4

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.493	0.160	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.477	0.457	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

太陽光発電所等からの受電を実施しております。
引き続き温室効果ガスの排出量削減に努めます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	19,239	71.48%
(FIT電気)	0	0.00%	17,886	66.45%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

相対での特定契約等、再生可能エネルギーによる発電からのさらなる調達に対する取り組みを進めてまいります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

廃棄物発電からの電力購入の取り組みを進めてまいります。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

該当なし。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家が自らの使用電力量をWEB上で確認できるシステム「OJEX e Link」を立ち上げ、見える化を通じて省エネルギーに貢献していきます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

ペーパーレス会議、両面コピー、エアコンの設定温度を上げる等、省エネルギー活動に取り組んでいきます。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	青梅ガス株式会社 代表取締役 中村 洋介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都青梅市新町八丁目8番地の13

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・電力小売事業 弊社は青梅市内の需要家および工場や中規模オフィスビルを中心に電力販売を実施します。</p> <p>・その他 「東京都家庭の省エネアドバイザー制度」に参画し、ご家庭の皆様にご省エネ節電の啓蒙を実施します。具体的にはエネルギーのベストミックスを推奨し、ガスのできる事をご提案から夏季の節電の一助となるよう対応します。(都市ガスの環境優位性をご家庭の皆様にご説明し、他燃料からの転換を推進いたします。)</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	企画部	
	連絡先	電話番号	0428-31-8111
		ファクシミリ番号	0428-32-0250
		電子メールアドレス	info@omegas.co.jp
公表の 担当部署	名称	企画部	
	連絡先	電話番号	0428-31-8111
		ファクシミリ番号	0428-32-0250
		電子メールアドレス	info@omegas.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日 ~ 2018年07月31日		
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	青梅ガス株式会社 本社 受付
		所在地:	東京都青梅市新町八丁目8番地の13
		閲覧可能時間	9:00 - 17:30
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	問合せの際はメール・FAX等にてご対応いたします。	

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1	5

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.310	0.532	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	—	—	
調整後CO ₂ 排出係数	0.282	0.532	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・バランシンググループとして、契約している発電所では、可能な限り、熱効率が向上する供給パターンを採用しました。
- ・バランシンググループとして、排出係数の良い発電者・事業者からの調達に努めました。
- ・バランシンググループとして、大規模な石炭火力発電所からの電力調達を開始したため、排出係数が想定より悪くなりました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・前年度の電気の調達元の再生可能エネルギー利用率は36.85%(FIT電気利用率は14.27%)でした。
- ・バランシンググループとして、現時点では、自社等発電所において、再生可能エネルギーによる発電はありません。
- ・バランシンググループとして、再生可能エネルギーによる発電所からの余剰電力利用(購入)、FIT電気の購入の推進に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・前年度の電気の調達元の未利用エネルギー利用率は1.57%でした。
- ・バラシンググループとして、比較的大きな規模の清掃工場からの余剰電力の調達ができました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・バラシンググループとして、現状、自社・子会社にて発電設備を保有しておりません。
- ・バラシンググループとして、契約している発電所で、こちらの要望で供給パターンが指定できる発電所では可能な限り、熱効率が向上する供給パターンを採用するよう努めました。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様の省エネ意識向上に役立てるよう、電力使用量等のデータ提供をお客様会員サイトで行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

「東京都家庭の省エネアドバイザー制度」に参画し、ご家庭の皆様に省エネ節電の啓蒙を実施いたしました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	大阪瓦斯株式会社 代表取締役社長 本荘 武宏
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	大阪市中央区平野町四丁目1番2号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社の関係会社であるプロパンガス供給会社の需要家等へ、電力小売を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	ガス製造・発電事業部 電力事業推進部 戦略企画チーム	
	連絡先	電話番号	06 - 6205 - 2387
		ファクシミリ番号	06 - 6229 - 1319
		電子メールアドレス	N270001000@osakagas.co.jp
公表の 担当部署	名称	ガス製造・発電事業部 電力事業推進部 戦略企画チーム	
	連絡先	電話番号	06 - 6205 - 2387
		ファクシミリ番号	06 - 6229 - 1319
		電子メールアドレス	N270001000@osakagas.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問合せに応じて回答いたします。			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	1

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.802	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.794	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

より排出係数の小さい電源からの電気の調達を図ることにより、温室効果ガスの排出量の削減に努めています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度、都内においては再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給は行っておりません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
—	—	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度、都内においては未利用エネルギーを利用した発電による電気の供給は行っておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

都内に供給する電力に関しては、自社及び子会社で火力発電設備は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

ご家庭のお客さまに対して、過去2年間の電気使用量や月・日・時間毎の電気使用量をインターネット上で確認できるサービスを提供し、省エネに貢献しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

大阪ガスでは、CSR統括(副社長)のもと、ISO14001に基づく全社一体型の環境マネジメントシステム(EMS)を運用しており、全従業員で不要照明・不要OA機器等の消灯・電源オフや空調温度の適正化等、事業活動における環境負荷の軽減に努めております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	オリックス株式会社 代表執行役 井上 亮
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区浜松町2-4-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■電力小売事業：弊社は2009年5月より、東京電力管内の中堅・中小規模のオフィスビルや商業施設、ホテル等へ、電力の販売を行っています。</p> <p>■発電事業：①弊社は群馬県吾妻郡に100%出資の株式会社吾妻バイオパワーを設立し、2011年9月より営業運転開始。地域で発生する木質バイオマス燃料とした発電事業を推進しています。 ②弊社は埼玉県大里郡寄居町に100%出資のオリックス資源循環株式会社(寄居工場)を有しており、産業廃棄物を溶解する過程で発生するガスをクリーンな燃料ガスに変換・精製し、高効率発電システムに提供しています。</p> <p>■その他：お客さまのエネルギー状況を把握するエネルギー診断業務を行い、省エネルギー手法の提案から実施に至るまで、トータルサービス(ESCOサービス)を提供しています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業第一部 需給管理チーム	
	連絡先	電話番号	03-5730-0246
		ファクシミリ番号	03-5730-0269
		電子メールアドレス	pps@orix.jp
公表の 担当部署	名称	電力事業第一部 需給管理チーム	
	連絡先	電話番号	03-5730-0246
		ファクシミリ番号	03-5730-0269
		電子メールアドレス	power@orix.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2017年08月01日	～	2018年07月31日
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.orix.co.jp/grp/company/sustainability/environment/data.html	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:			
<input type="checkbox"/> その他				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	162	189

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.447	0.460	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.376	0.517	
調整後CO ₂ 排出係数	0.579	0.560	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- 前々年に引き続き、バイオマス発電所等からの電力調達を行い、CO₂排出係数削減に努めた。
- 太陽光発電事業者からの電力買取契約数を増やし、CO₂排出係数削減に努めた。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	71,466	19.75%	101,962	24.79%
(FIT電気)	69,102	19.09%	100,782	24.51%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- 太陽光発電事業者からの電力買取契約を増やし、再生可能エネルギーの受電に努めた。
- バイオマス発電所(自社等及び他社)からの電力調達を実施。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
529	0.15%	169	0.04%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

■ 自社等で保有の発電所として埼玉県大里郡の廃棄物処理施設にて副産物である可燃性ガスを燃料とし発電し、自社の電力小売事業に利用。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

■ 群馬県吾妻郡の株式会社吾妻バイオパワーにおいて、運用改善により燃料量を削減し、熱効率向上を達成しました。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

■ 省エネルギーの提案、ESCO事業の推進により、引き続き地球温暖化防止に努めました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

■ 全社的に太陽光発電所普及に向けての活動を行っております。

■ 他社と共同で蓄電池レンタルとスマートハウス向けアプリケーションを組み合わせた家庭向けエネルギーサービスを行う新会社「ONEエネルギー株式会社」を設立、運営を行い、家庭部門におけるCO2排出量の低減を推進しております。

■ CO2排出量の大幅削減を目的に、ガス・コージェネレーションをESCO方式でお客様へ提案し、CO2排出量の低減を推進しています。